



Club Office
京都YMCA本館
〒604 中京区三条柳馬場角
TEL.(075)231-4388



3
NO. 385
2012年3月号

「強い義務感を持とう！義務は全ての権利に伴う」

標 語

国際会長 主題 “Audere est Facere-To dare is to do”

「とにかくやろう-成せばなる」

アジア会長 主題 “Audere est Facere-To dare is to do”

「とにかくやろう-成せばなる」

スローガン “Mission with Faith” 「信念をもって使命をはたそう」

西日本区理事 浅岡徹夫 (近江八幡クラブ)

主題 “Contribute to the Community through Active Services
with Love” 「ワイズ原点、愛と奉仕で社会に貢献」

副題 “Change Ourselves and Take Actions toward Our Lofth
Goal” 「理想を目指して変革と行動！」

西日本区強調月間

個人や家族、またクラブの周年などを記念して、ワイズダムの発展のため、感謝の気持ちを献金という形であらわしましょう。」

三牧 勉 ファンド事業主任

今月の聖句

「すべて良い木は良い実を結び、悪い木は悪い実を結ぶ。良い木が悪い実を結ぶことはなく、また、悪い木が良い実を結ぶこともできない。」
マタイによる福音書第7章17. 18節

第32代

会長標語

Let's try !
～ウエストの未来をみんなの手で～

会 長 島田 博司

副会長 市橋 清太郎

書 記 藤居 一彦・中原 一晃

会 計 加藤 秀行

『東日本大震災から一年』

東京ひがしクラブ 関 喜一郎

2011年10月29日から2泊3日で森田恵三ワイズはじめ、西連合の有志の皆さんが岩手県陸前高田から宮城県最南部の山元町まで約100kmの被災地慰霊の旅と、仙台YMCAおよび在仙3ワイズと交流し多額の支援金を頂き感謝いたします。地震と津波に襲われた爪痕を実感していただけたと思います。

真っ黒な津波に潰される家々と水没した街を襲う無慈悲な火災など、被災地の惨状は世界中に多くのメディア映像で送られました。その中で17年前の阪神大震災の経験があるためか、関西地方からも多くのボランティア組織が、震災直後から被災地に根を下ろして、支援活動を行っています。京都YMCAもボランティアを各地に送り込み復興に貢献し、盛岡YMCA宮古VCでは元大阪YMCA主事池田勝一さんが5月から宮古VC所長として常駐し支援物資の多くを地元の商店から購入し、仮設訪問で支援ニーズの掘り起こし、早朝の交通整理、ガレキ処理、運動会などイベントでの屋台開催など物心

両面で希望を持ち続けられるように活動を続けています。

未だ地元に帰れない福島原発被災者が、江東区の公務員住宅にも1千名ほどの方が避難しており、近くにある東京YMCAが区から管理委託されている高齢者福祉施設「グランチャ東雲」でもひがしクラブの野本君による手芸教室や、芋煮会参加などで、少しでも気持ちを和らげるように支援活動もしています。

今、震災から一年がたち、被災地では、表向き復興がすすんでいるようですが、避難所から仮設住宅や被災住宅を修理して戻っても、多額の負債を抱えたうえに、仕事場も被災して、現在でも多くの苦労を重ねています。私たちワイズメンは、YMCAを通じた活動支援と共に、地元に仕事を創るための、地場企業の復興支援ファンド参加や、東北地方の商品購入で生活再建支援が出来ればと思います。

メンバー数		第一例会		第二例会		ニコニコ	ファンド	
会 員	25名	メ ン	20名	メ ン	20名	1月繰越	110,718円	ポ テ ト 642,659円
功労会員	0名	メネット	1名	メネット	1名	第一例会	0円	水 ナ ス 0円
特別メネット	1名	コメット	0名	コメット	0名	2月例会	22,000円	み か ん 38,645円
合 計	26名	ゲ ス ト	0名	ゲ ス ト	1名			ケ ー キ 7,360円
		ビジター	0名	ビジター	2名			サ ク ラ ン ホ 0円
96%								ダ ン ス 0円
メイクアップ含む								がんばろう東北 3,150円
前月出席率								
95.8%		合 計	21名	合 計	24名	累 計	132,718円	合 計 691,814円

オープン役員会 2月9日（木）
ブリテン・広報委員長 岩本 敬子

今期の8回目の役員会です。いつも通り報告等が各委員長から行われました。今期2回目の入会式が協議事項でした。ワイズ活動を大いに楽しんでいる安田ワイズ紹介の林正章さんの入会です。大歓迎です。ウエストは、若い人たちにシフトしてきてます。私達10年以上経験者は、バトンの渡し方や体験の伝授が必要と感じました。

クラシックコンサート 2月15日（水）地
域奉仕委員 牧野 万里子

2月16日（水）京都会館第一ホールに於いて、京都知的障害者福祉施設協議会・京都障害児者親の会協議会も主催で、クラシックコンサートの集いが開催されました。このコンサートは、知的障害者の皆様にクラシック音楽を楽しんでいただくという主旨で毎年開催され、今年で21回目の開催です。ワイズメンズクラブ京都部各クラブでは昨年、当日のボランティア、参加券の購入などの協力をさせていただいております。当日は、47施設が参加され、施設の生徒、職員の方を中心に約1,300名の参加者で、大盛況でした。受付開始時刻、大型バスや、施設の車で多くの方々が到着され、会場は熱気にあふれていました。車椅子の方も無事に席に着かれ、いよいよ演奏の始まりです。



会場の雰囲気慣れないのか、始めは落ち着かない様子の生徒さんも、演奏が始まると笑顔で音楽を楽しんでおられる様子でした。音楽の人を惹きつける素晴らしい魅力を感じずにはられません。各施設では年1回のこの機会を心待ちにされており、また京都市交響楽団の方々もこのコンサートにとっても熱い思いを持っておられるそうです。

コンサート終了後、生徒さんたちは元気な笑顔で帰路につかれました。

京都会館の改装工事の為、来年の開催は未定との事ですが、ぜひこのコンサートが開催できることを心から願います。

京都YMCA創立123周年 2月18日（金）
IBC/DBC委員長 桂 厚子

1部は記念礼拝で、厳かに行われた。2部は125周年のアピールの後、記念講演を仙台YMCAの大野総主事をお願いをした。終了後大野総主事を囲んで、有志で歓迎会を持った。

プロジェクターを駆使され、落ち着いたお声で講演をいただいた。まだまだ真只中のお忙しい総主事が京都まで会員集会の為に来て下さった事に感謝。



東日本大震災から、そろそろ1年を迎えようとしている今、ニュースの画面の出方も、変化してきている。熱しやすいこの気持ちも、時がたてば、冷めてくる。しかし長期に援助していくと心に誓った事だけは覚えて置きたい。遠く離れていると薄れていくが、また直接の話を聞く機会が持てて、胸に響く。なのに参加人数は40人程だったのが残念。

時間を掛けて寄り添う事、そしてこちらの都合のボランティアは、押付けになる事。すべての人に公平には出来ない事。私達は傍で寄り添うことはできないが、縁のあるYMCAやワイズメンを通じて活動で出来る事を学んだ。（参加牧野、安田、福田、岩本敬、桂）

大阪西クラブ25周年記念例会
—東日本大震災復興支援落語会—2月19日（日）
ホテルクライトン新大阪 交流委員 草野 功一

当日の参加者は計114名で、落語会を兼ねていたことから、うち約60%がワイズメン以外の市民という特色のある構成であった。記念例会の第一部では、ヘキサゴン訪問団の一員である畠平ワイズにより席上配付の写真入り訪問記に基づき被災地の現状報告が、また東日本大震災復興支援金として周年にちなんで金25万円が谷会長より森田世話人代理としての神谷会計幹事（東京西クラブ）に贈呈された。落語会としては、第一部、第二部を挟んで、森乃福郎・露の団四郎（＝一輪亭花咲〔にわか伝承者名〕）両師匠により落語各一席及びコンビによる「大阪にわか」（瞬間芸）が演じられた。

プログラムやパンフレットを通じて、ヘキサゴンによる孤児（園児）支援活動のアピールや大阪土佐堀Yの女性スタッフによるYMCAニュースのPRに時間が割かれる等、随所に周年例会と当日の参加者層に配慮した大阪西クラブらしさを感じさせる運営であった。ヘキサゴンからの参加は、前日の京都Y会員集会に引続き、遠来の神谷メン・メネ、高島メン（東京西クラブ）のほか、加茂メン（神戸西）及び当クラブの4名（島田会長、桂・牧野・草野メン）であった。例会終了後には、大阪西ホストクラブのメン・メネとともに、会場ホテルの別室でヘキサゴンDBC中、4クラブからの参加メン・メネによる懇談の場が設けられ、大いに交流を深めることができた。

京都プリンスクラブ設立25周年記念例会 2月25日 Yサ委員長 安平 知史

平成24年2月25日（土）16：00～グランドプリンスホテル京都にて、設立25周年記念例会が開催されウエストからは、島田会長、草野、牧野、河合、岩



本（敬）、桂そして私の7名で参加しました。当日は3部構成で第一部オープニングでは同志社女子高校マンドリンクラブの演奏から始まり開会しました。プリンスクラブより25周年記念アクトとしてYMCAへサバエキャンプ場のシャワー施設補修工事費用にと100万円の寄付。そしてサポートされている関西盲導犬協会、聴覚障害児プログラムマイマイへCS事業寄付金を贈呈されました。そしてプリンスクラブの25年間の軌跡をスライド放映されました。第二部は若者によるパフォーマンスとして学生たち3団体がタップダンス、フラダンス、演舞を疲労され若いパワーに圧倒されるような迫力で楽しい時間を過ごしました。第三部はパーティーで美味しいお食事と美味しいお酒...

目玉としてプリンスクラブメンバー全員でのパフォーマンスで大いに盛り上がりました。プリンスクラブの25年間の歴史を感じる、また非常に盛大でありながらアットホーム感を感じさせる素晴らしい記念例会でした。参加者も200名を超え、様々な準備...そして設え...大変だったと思います。

プリンスクラブの皆様！お疲れ様でした！

TOF例会 2月23日（木） 地域奉仕委員 松本 忠正

2月23日三条YMCAにて、岩本伸介ワイズの司会で今期二人目の林正章氏の入会式がありました。感想としてはホテルの設備の整った環境の中で、演出豊に迎えたかったようにも感じました。入会式の後、大西ワイズのお世話で、おぜんざいの食事がありました。TOF例会の趣旨は全員理解する所ですが、ファンDで北海道十勝のカボチャに対するお礼の小豆という事で全員で美味しく頂きました。ゲストスピーカーに遠藤浩さんの講演で国際協力の在り方、救援、支援、援助等についての考えを学ぶことが出来て有意義な時間でした。最後に親クラブであるパレスクラブから、河合ワイズと谷口ワイズが、40周年+1周年記念例会のアピールにおみえになり、一人でも多くの参加を約束して例会を終わりました。



入会式の様子
右から
新入会の林ワイズ、
紹介者の安田ワイズ、
島田会長

竹林ワーク 2月19日（土）

雪の為中止でした。



新入会員紹介

林 正章 ワイズ

（はやし まさあき）

生年月日：

S39年2月14日生（47歳）

ご職業：

工房はんどめいど

（自営）

屋内外広告物のデザイン・設計・製作・施工

紹介者：

安田繁治ワイズ

ファミリー：

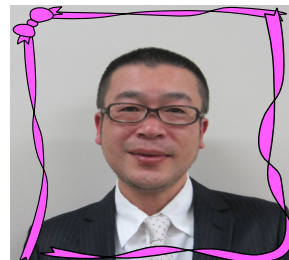
（妻）林 芳美（よしみ）

（長女）林 芙美香（ふみか）18歳

（長男）林 知宏（ともひろ）15歳

一言：

どうぞ宜しくお願いします！



YMCA NEWS

京都YMCA 総主事 神崎 清一

いま、新しい生き方「ダブルキャリア」という考え方が図書やテレビなどで頻繁に取り上げられています。自分自身の本業に加えて、もうひとつのキャリアとして社会貢献活動やボランティア活動を行うことによって、そのこと自体が自分自身の生き方だけでなく本業にとっても、大変プラスになっていることが紹介されています。YMCAに関わるボランティアの方々は、まさにその生き方をされているのではないのでしょうか。そして、ワイズメンの方々はその術を、すでにもっておられるのではないのでしょうか。

ワイズメンの皆さんは日ごろよりYMCAの事業をサポートしていただくことを通して、青年や子どもたちの課題に目を向け、障がいや病を持った方々に寄り添うことの大切さを知っておられます。貧困や差別をはじめとした国際社会の課題や平和な社会を作り出すことや、生と死といった課題についても、身近な問題として考え、例会の中や委員会で話し合い、時には二次会で真剣に課題解決に向けて意見交換し合っておられます。永きにわたって時代を先取されてこられている団体であるといえるでしょう。春がきて、YMCAにおいても多くの青年たちが巣立ち、また新たな青少年が集います。

そして、東日本大震災から一年、まだまだ寒い東北の地域で、多くの方々が寄り添って生活を送っておられます。更には、原子力発電に依存しない新しい生き方が求められています。ワイズメンズクラブの皆さんには、是非ダブルキャリアの先駆者としてこれからも、それぞれの分野で、YMCAと共にリーダーシップを発揮していただきますようお願いいたします。

1. 2011年度卒業生リーダー祝会のお知らせ
日時 3月11日(日) 午後2時～5時30分
2. 新年度プログラム募集
子供達のウェルネスプログラムの新年度参加者募集中です。
3. 京都YMCA第9回発達障がい児理解セミナー
日時：3月10(土) PM1時30分～PM4時30分
場所：コープ・イン・京都 2階 会議室
第1部基調講演
「発達障がい児のリクリエーションにおける実践と課題」
第2部 パネルディスカッション
「発達障がい児と社会をつなぐ」
参加費： 1,500円
4. サバエ教育キャンプ場・リトリートセンター夏期
利用案内 詳細は京都YMCAにて
5. ボランティアセミナーのご案内
がん患者さんとそのご家族へ 第62回 苦しみ、悩み、不安を共有しませんか。
日時 3月17日(土) 午後7時～9時
場所 京都YMCA(三条柳馬場)
参加費 お一人 300円(お茶代等)
お問合せ先
電話075-231-4388 京都YMCAまで

3月 Happy Birthday

安田繁治ワイズ 岩本敬子ワイズ
角谷多喜治ワイズ 市橋清太郎ワイズ
森田恵三ワイズ
福田仁美メネット 中原優子メネット

3月 Happy Anniversary

林正章・芳美夫妻

2012年3月スケジュール				
3/6	火	三役会	19:00	後報
3/8	木	オープン 役員会	19:00	京都三条 YMCA
3/17	土	竹林ワーク	9:00	長岡京市 竹林
3/3～4	土日	一泊例会		日賀加島

☆2月役員会議事録☆司会：中原書記

報告事項

1 議事録作成者指名 岩本伸介地域奉仕委員長

2 前回役員会議事録承認の件 (安平Yサ委員長)

3 1/14 (土) 竹林ワーク報告

4 1/27 (金) 京都部EMCシンポジウム報告

5 1/29 (日) 京都部チャリティボウリング大会報告
300名参加。塚本ワイズ野田ワイズ賞獲得

6 1/30 (木) BF現金納入締切

7 2/23 (木) パレスクラブ40+1年記念例会アピールに

8 2/23 (木) TOF例会について 入会式行います。

9 3/25 (土) ウェストチャリティダンスパーティ開催について
参加2000円。商品提供お願いいたします。

10 京都部部費値上げの件

11 東日本区の不祥事について

12 委員会活動報告提出の件

13 各事業委員会報告

協議事項

1 安田ワイズ紹介林さん入会式の件
リエンションは島田会長・中原書記・安平Yサ委員長

2 会計中間報告の件 来月行います。

3 仙台YMCA幼稚園支援の件 一泊例会で話す。

4 3/3～4の1泊例会16名参加。内容は竹林ワーク
の今後、次々期桂部長のサポート東日本大震災等
他クラブ関係

1 2/19大阪西クラブ25周年記念例会

2 4/15大阪高槻クラブ30周年記念例会

3 4/22 京都パレスクラブ40周年+1年例会

4 堺クラブ50周年記念例会

5 6/2.3東日本区大会

6 6/9.10 西日本区大会 滋賀県で開催

YMCA関係

1 2/18京都YMCA123周年記念会員集会 仙台Y総主事

2 3/10経度発達障がい児理解セミナー

3 5/20チャリティラン参加. 協賛のお願い

京都部関係

1 2/15 クラシックコンサートの集い

2 3/18 東日本大震災復興支援チャリティゴルフ大会
役員会議案 (定数確認12名に対し11名参加で成立)
議案1. 林正章氏を入会とする。配属はEMC. ドライバー
委員会とする。承認

2012年4月スケジュール				
4/3	火	三役会	19:00	京都三条 YMCA
4/5	木	オープン 役員会	19:00	京都三条 YMCA
4/21	土	竹林ワーク	9:00	長岡京市 竹林
4/19	木	通常例会	19:00	ロイヤルホテル&スパ